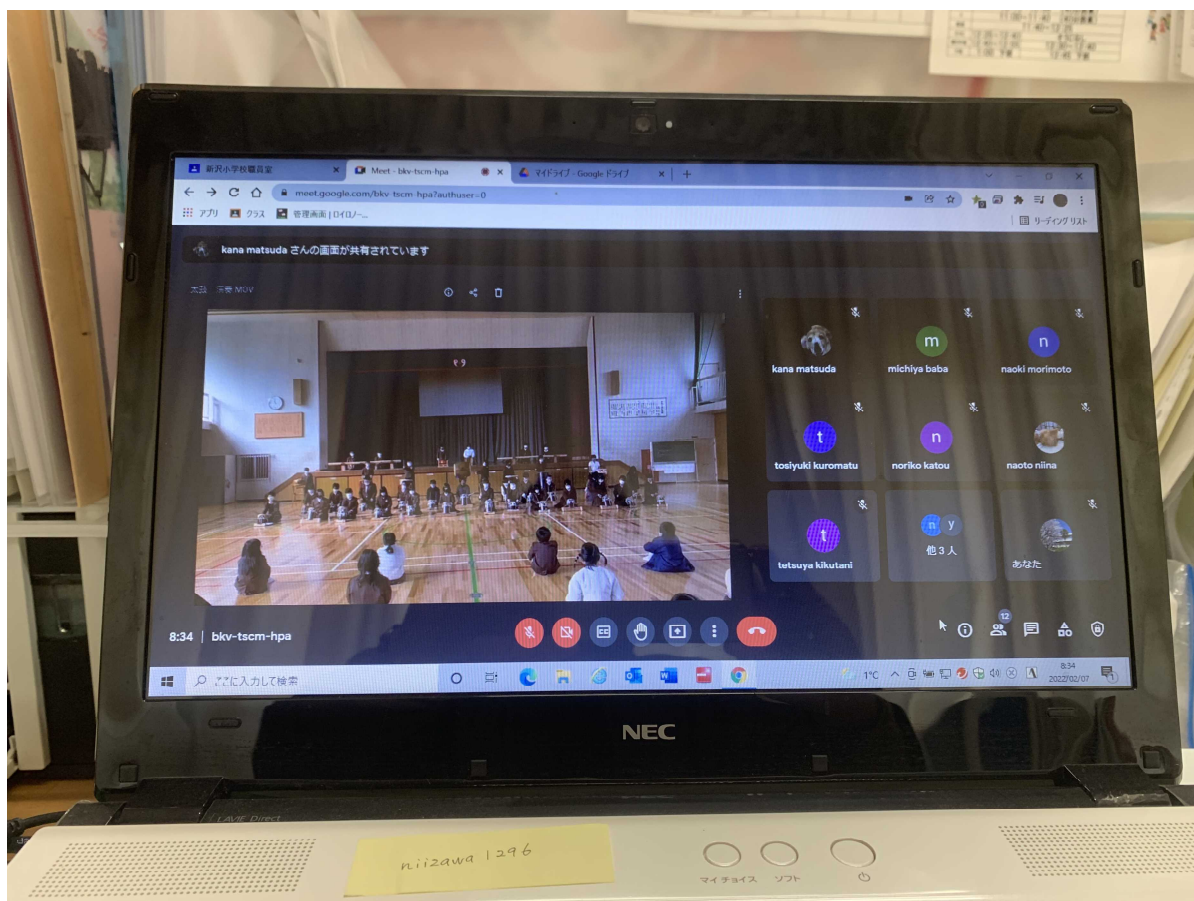


# リモート朝礼

全校朝礼もこの2年間はずっとモニター越しに行っています。ただ、校内ビデオ放送ではなく、オンラインで行いますので、放送室からの配信でなくても、どの教室からでも配信することができます。

今回、4年生がこれまで取り組んできた太鼓演奏を発表してくれました。

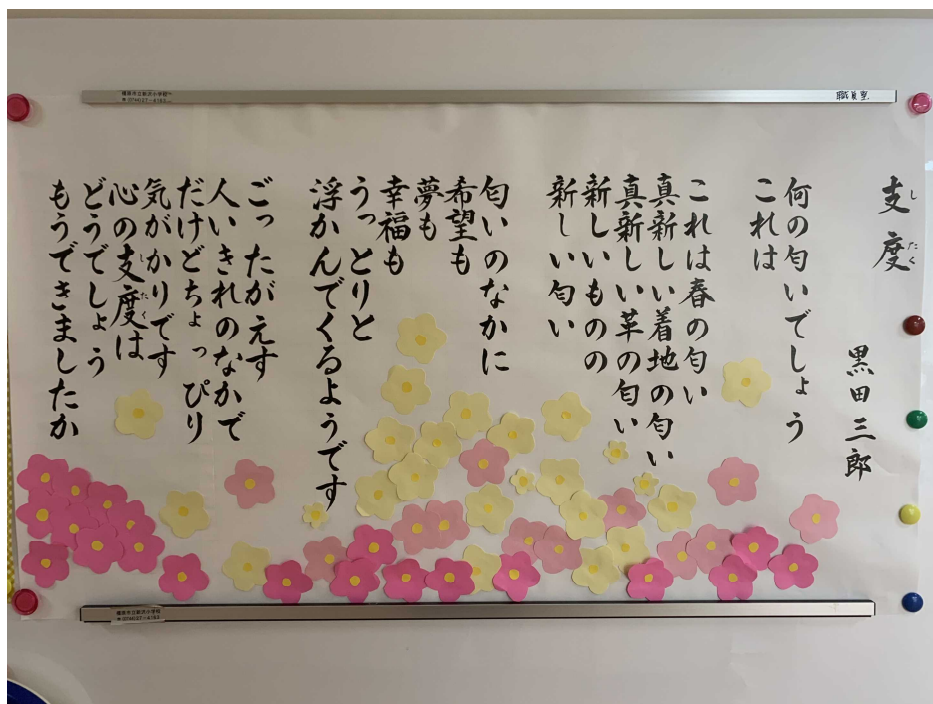


毎年4年生は総合学習の時間に「いのちをいただく」学習からの発展として太鼓演奏に取り組んでいます。牛の皮を張り直し、太鼓という形で命をよみがえらせ、心を込めてたたきます。4年

生の学びをみんなのものとするためにも、コロナ禍における工夫が必要となってきます。

大切なことは、心を合わせるということです。同じ空間にいるみんなが、静寂の中で息を合わせ、心を一つにして振り上げたバチを太鼓に打ち付けていくのです。みんなそろって打ち付ける「ドン」という音は、聴く者のおなかに心地よい響きを届けてくれます。しかし、リモートではなかなか「気」のこもった生演奏の迫力が伝わりにくいところが課題でもあります。3年生は直接体育館で聴かせてもらいました。伝統はやはり「生」で伝えたいものです。

リモートとLIVE。それぞれの良さと課題を整理しながら子どもたちの学びを進めていきたいと考えています。



立春を過ぎ、暦の上ではもう春です。6年生もいよいよ卒業の日が近づいてきました。「心の支度は、どうでしょう」

今をしっかりと生きることでのみ、新しい生活を素晴らしいもの

へとつなげることができます。あと27日ですね。



歩道橋横の梅の木も紅白の花を咲かせています。